

提出日を記入してください。

記入例

令和 年 寄附分

市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

第五十五号の五様式（附則第
四関係）

令和 年 月 日 葛巻町長 殿	整理番号
住 所 〒	フリガナ
電話番号	氏 名
	個人番号
	生年月日
	明・大 昭・平

太枠内の項目を全て記入
してください。

個人番号（マイナンバー）を記入してください。

（注1） 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

寄附をした年月日と金額を記入します。

※同じ自治体に複数回寄附をした場合、その都度申請書を提出する必要があります

を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号の特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する寄附金）について申告の特例の適用は受けられなくなります。このため、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した申告書を提出してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日 令和 年 月 日	寄附金額 円
-------------------	-----------

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための条件に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックを記入してください。

「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄附をした場合のみ☑をしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

□

（注） 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込めます。

①と②どちらも
該当する場合のみ
ワンストップ特例の
申請が可能です。

その年のふるさと納税による寄付先が
「5自治体」以下であると見込まれる場合のみ☑をして
ください。（寄附回数ではなく、寄付先の自治体数）

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

□

（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

（切り取らないでください。）

令和 年 寄附分

市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住 所 〒	受付日付印
氏 名 殿	

受付団体名

岩手県 葛巻町

住所と氏名を記入してください。
後日、申告特例申請書受付書の送付に利用されます。